

笠井信輔講演会

がんが教えてくれた『生きる力』

& 映画上映会「がんと生きる言葉の処方箋」



町田市にゆかりの深い笠井信輔さんに、ご自身の闘病体験を通し、～がんが教えてくれた[生きる力]～をテーマに力強くお話しいただきます。講演後は映画「がんと生きる言葉の処方箋」を上映いたします。



2024年9月28日(土) 和光大学ポプリホール鶴川 地下2階ホール

第1部

第2部

講演会:13:00~14:30(12:30開場) / 映画上映会:15:00~16:30

一般 2,500 円(全席指定)※6才以上入場可

発売日:2024年7月11日(木)

発売初日は8:30~ インターネット又は電話のみ(電話は座席指定不可)

【チケット取り扱い】

- ◆インターネット <https://www.m-shimin-hall.jp/tsurukawa/>
- ◆電話 町田市民ホール TEL 042-728-4300
- ◆窓口 町田市民ホール1階事務所
和光大学ポプリホール鶴川1階総合案内



会館X



公演QRコード

【町田市文化芸術振興事業】 【主催】一般財団法人町田市文化・国際交流財団 【後援】町田市医師会



笠井信輔 Shinsuke Kasai

1963年、東京都生まれ。

早稲田大学を卒業後、1987年アナウンサーとしてフジテレビに入社。「とくダネ！」など、おもに情報番組で活躍。2019年10月よりフリーに転身。その2か月後、悪性リンパ腫に罹患していることを所属事務所を通じて公表し4ヶ月半の長期入院。2020年4月30日に退院し自宅療養となる。6月4日、主治医から悪性リンパ腫「完全寛解」を告げられ、8月に活動を再開。11月には「生きる力 引き算の縁と足し算の縁」を発売した

小学校1年生から大学4年生までの学生時代をすべて町田市の藤の台団地で過ごした。町田市立本町田東小学校・薬師中学校出身。町田東小学校校歌の作詞は、母・笠井八重。

長年、町田市の成人式の司会を務めるなど、現在も町田市との関わりは深い。趣味の映画鑑賞は年間130本以上新作を観ている。J1FC 町田ゼルビアの熱心なサポーターでもある。

「がんと生きる言葉の処方箋」あらすじ

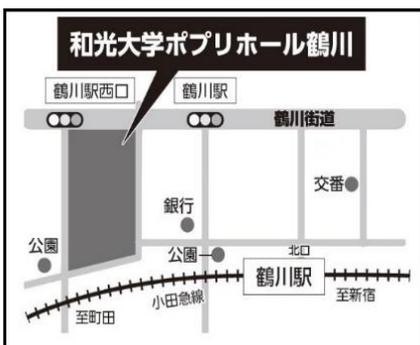
順天堂大学 名誉教授の樋野先生が提唱する医学と哲学を結びつけた「がん哲学外来」。がん患者の苦しみを言葉で癒す「言葉の処方箋」を処方する「がん哲学外来」から生まれた「がん哲学外来メディカル・カフェ」を舞台にしたドキュメンタリー。「言葉の処方箋」は副作用ゼロ、おまけにお金もかからない。「メディカル・カフェ」は、患者達が対話し、苦しみや悩みを分かち合い、病気と向き合う場として生まれた交流の場。がんにかかっても明るく生きる4人の姿を通して、がんとともに生きる人への勇気や人生の希望を見出だしていく。

がんを患っている方々やその家族に限らず、全ての病気や悩みを抱える人々への「言葉の処方箋」が散りばめられている。

(2018年/90分/日本)

監督:野澤和之監督

(C) がん哲学外来映画製作委員会



◆ 詳細案内 ◆

12:30 開場

13:00 第1部:講演会(講演会終了後サイン会予定)

15:00 第2部:映画上映会

16:30 終演(予定)

〒195-0053 町田市能ヶ谷 1-2-1(小田急線鶴川駅「北口」より徒歩3分)
TEL042-737-0252
※来館者用の駐車場はございません。来場の際は公共の交通機関をご利用ください

